

～国の最新動向と企業事例からビジネスのヒントを見つめよう～
**「資源循環ビジネスネットワーキング 2026」を
横浜市役所アトリウムで開催します！**

横浜市では、市内の廃棄物処理業者7社と発足した「横浜市資源循環推進プラットフォーム」において、市内の資源循環産業の活性化と資源循環施策の推進に取り組んでいます。

このたび、本プラットフォーム主催で、横浜市役所アトリウムにて「資源循環ビジネスネットワーキング 2026」を開催します。イベントでは、経済産業省による基調講演や事業者による取組事例の紹介、自由商談の時間を通じて、情報交換や事業者間の交流を促進し、新たなアイデアやビジネスのきっかけを創出します。



1 概要

日 時：令和8年2月27日(金) 13:00～16:00 (開場 12:30)
会 場：横浜市役所アトリウム (横浜市中区本町 6-50-10 横浜市役所1階)
対 象：廃棄物削減や再資源化、資源循環等に関心のある企業・団体など
定 員：150名 ※途中参加・退出可能
参加申込：事前申込制(先着順・定員に達し次第受付終了)



<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeRrRWmXhBAOxQNwee96VwOpDyqqKYI-oWq2VsOPsBUn5wpA/viewform>

2 プログラム ※詳細はチラシをご確認ください

1 横浜市資源循環推進プラットフォームの概要と事例紹介

登壇：横浜市資源循環局



(参考)令和6年度キックオフイベントの様子

2 基調講演

成長戦略としての資源循環経済の確立に向けた取組について
登壇：経済産業省GXグループ 資源循環経済課長 三牧 純一郎 氏

3 パネルディスカッション

テーマ1 プラスチックが拓く循環型社会

登壇：(株)グーン、日産トレーディング(株)

ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング(株)、(株)ライブロンコーポレーション

ブース出展や自由商談時間もあり！

テーマ2 排出事業者のための食のリサイクル最前線

登壇：NTT 東日本(株)、SINKPIA・JAPAN(株)、(株)J バイオフードリサイクル

3 当日の取材について

令和8年2月25日(水)17時15分までに、資源循環局事業系廃棄物対策課へメールでお申し込みください。

◆送付先：sj-genryokikaku@city.yokohama.lg.jp

裏面あり



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



【参考】横浜市資源循環推進プラットフォームについて

◆ 令和6年10月18日 記者発表

「市内の廃棄物処理業者が「横浜市資源循環推進プラットフォーム」を発足！」

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/shigen/2024/1018YRCplatform.html>



◆ 令和7年8月7日 記者発表

「ホテルの“もったいない”食品を動物たちのおやつに

～市域で連携した食品ロス削減の取組を動物園で初実施します～」

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/shigen/2025/zoorasia.html>



◆ 令和7年11月21日 記者発表

「事業系廃棄物の収集運搬効率化を目的とした実証実験を行います

～「横浜市資源循環推進プラットフォーム」発の制度変更へ～」

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/shigen/2025/1121YRCsesaku.html>



<ご相談募集中！>

「食ロス削減やプラスチック対策 何から進めれば良い？」

「梱包材や包装材を捨てないで有効活用する方法はないかな？」

「横浜をフィールドに、資源循環の取組にチャレンジしたい！」



そんな課題やお悩みや、ぜひお聞かせください。

YRCプラットフォームが一緒に考え、形にしていきます。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScJemevRgygGLkaqCbP_JzxwfKdWqf5bkWeO132VOHcpvDxfg/viewform

お問合せ先

資源循環局事業系廃棄物対策課担当課長 倉田 力 Tel 045-671-2558



GREEN x EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



資源循環 ビジネスネットワーキング2026

～国の最新動向と企業事例から考える～

横浜市資源循環推進プラットフォームでは、循環型社会の形成に向け、プラスチックや食品リサイクルを含む幅広い資源循環をテーマに、廃棄物削減や再資源化に関心のある企業・団体を対象としたビジネスネットワーキングを開催します。

本イベントでは、基調講演や先進的な取組事例の紹介に加え、自由商談の場を通じて、最新技術や取組に関する情報交換・交流を行い、新たなアイデアやビジネスのきっかけの創出を目指します。ぜひご参加ください。

参加費無料

先着

150名様

令和8年
2月27日(金)
 13:00～16:00(開場12:30)

会場

横浜市役所アトリウム
 馬車道駅直結、桜木町駅徒歩3分

参加申し込みは
 コチラから!



プログラム

第1部

1 YRC プラットフォームの
 概要と事例紹介

2 基調講演

第2部

3 パネルディスカッション
 テーマ1 プラスチックが拓く循環型社会
 テーマ2 排出事業者のための食の
 リサイクル最前線

第3部

自由商談時間
 (名刺交換ブースあり)



資源循環 ビジネスネットワーキング2026

～国の最新動向と企業事例から考える～

登壇者紹介

1 YRCプラットフォームの概要と事例紹介

横浜市資源循環推進プラットフォーム(YRCプラットフォーム)

YRCプラットフォームは、横浜市内の廃棄物処理業者7社が中心となり、令和6年10月に発足しました。市内の動脈産業(製造業など)と静脈産業(廃棄物処理業やリサイクル業など)の連携を促進し、横浜市の資源循環産業の活性化と循環型社会の実現を目指しています。

2 基調講演:成長戦略としての資源循環経済の確立に向けた取組について

経済産業省GXグループ 資源循環経済課長 三牧 純一郎 氏

近年、廃棄物問題や気候変動問題に加え、世界的な資源需要と地政学的なリスクの高まりといった資源制約の観点から、資源の効率的・循環的な利用と付加価値の最大化を図る、「サーキュラーエコノミー」への移行が喫緊の課題となっている。本講演では、サーキュラーエコノミーの最新の動向について紹介する。

3 パネルディスカッション

テーマ1 プラスチックが拓く循環型社会

株式会社グーン、日産トレーディング株式会社、
ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング株式会社、
株式会社ライプロンコーポレーション

テーマ2 排出事業者のための食のリサイクル最前線

NTT東日本株式会社、SINKPIA・JAPAN株式会社、株式会社Jバイオフードリサイクル

会場アクセス

横浜市役所アトリウム

横浜市中区本町6-50-10 横浜市役所1F

- みなとみらい線「馬車道駅」1c出口 直結
- JR「桜木町駅」新南口(市役所口) 徒歩3分
- 地下鉄「桜木町駅」「1口」から徒歩3分

